

川のことをよく知り、 川を楽しもう

かわ せいかつ きばん
川は生活の基盤
になっている。

かわ たの おもしろ
川は楽しい、面白い。

かわ めぐ はだ
川の恵みとリスクを肌
かん
で感じたい。

かわ あそ じょう 川遊びの5か条

1. かわ わたし い もの みなもと さかな むし とり どうぶつ しょくぶつ
川は私たち生き物の源。魚・虫・鳥などの動物や、植物のことをたくさん感じよう。
2. かわ ひとり い なかま たが ちゅうい たの あそ
川へは一人で行かない。仲間どうし、お互いに注意しあって楽しく遊ぼう。
3. かわ みりよく こわ じぶん かんが じぶん じぶん まも
川には魅力もあるが怖いところもある。自分でよく考え、自分のことは自分で守ろう。
4. かわ っね へんか あそ まえ したみ あそ てんき なが かくにん
川は常に変化している。遊ぶ前に下見し、遊んでいるときは天気や流れを確認しよう。
5. かわ はい
川へ入るときはライフジャケットをきちんと着けよう。

7月1日～7日(川の日) までは
「河川水難事故防止週間」です



川は時として怖い場所になることもあります。

川はとても楽しく、面白いところですが、上流や近くで雨が降ったりすると、川の水が急に増えて流されてしまうなど、時として怖い場所になることもあります。



兵庫県都賀川では、周辺に降った大雨で川の水が急に増え、子ども3人、おとな2人が流されて死亡しました。

1 準備をして、川へ出かけましょう



- ・177などで天気予報を確認しましょう
- ・服装や履物をチェックしましょう
- ・持ち物をチェックしましょう
- ・だれと一緒に行くか、必ず伝えましょう
- ・かぜをひいていませんか、ケガしていませんか、何となく行きたくない感じはありませんか



水に入るときの服装

- ・ライフジャケット
- ・ぬれても良い服装
(乾きやすいナイロン製のものなど)
- ・靴：脱げなくて、ぬれてもいい運動靴
(ウォーターシューズ、リバーシューズなど)
- ・ビーチサンダルは脱げて危険なので使用しないこと など

2 川に着いたら



- ・上流や下流の様子を確認し、危険な場所を探してお互い注意しましょう
- ・流れのはげしい所や深そうな所など、川岸や川床の様子なども注意しましょう
- ・服装をお互いに確認しましょう
- ・雨のあとなど、増水しているときは川に入らないようにしましょう
- ・看板や逃げ道を確認しましょう



3 こんなときはすぐに川から出ましょう

- ・空が急に暗くなったり、雷が鳴ったらすぐに川から逃げましょう
- ・橋の下で雨宿りせず川からあがりましょう
- ・自分で判断し、自分の身は自分で守りましょう
- ・危険を感じたら、周りにも声をかけましょう

川原や水辺で活動するときの服装

- ・帽子をかぶる
- ・軍手をする
- ・動きやすい服装
- ・ぬれてもいい歩きやすい靴など



水難事故マップ
過去の水難事故情報に
アクセスできます。



川の防災情報